

# 輸送運営計画V2（2021年1月更新案）の概要（1/2）

輸送運営計画は、輸送の全体像を体系的にまとめた計画であり、関係機関等と共有することを目的としている。同計画V2は、2019年12月に策定したが、2020年3月に大会延期が決定したことを受け、競技会場や競技スケジュールなどの輸送の前提条件をはじめとした記載内容の更新が必要となっていた。そのため実施準備を本格化させるタイミングにおいて、延期後の検討・調整状況等を同計画V2に反映させ、関係機関等と共有し、連携を図ることを目的に同計画V2を更新するものである。

主な更新事項は、以下のとおりである。

## 1 全般

- 大会期間や輸送サービスの提供期間などの表記を、延期後の表記に更新【各章】  
（例：2020年7月→2021年7月）
- ステークホルダーの人数など、最新の需要推計に基づく数字に更新【第5章】  
（例：オリンピックファミリーの人数5,500人→5,300人）
- 輸送の前提条件となる競技スケジュールの更新（オリンピック及びパラリンピックのセッションスケジュールを2020年11月18日時点に更新）【第6章】

## 2 内容の追記

- 東京圏の練習会場ルート及び代替ルート【第7章】
- 札幌マラソン・競歩の輸送ルート【第7章、第8章、第9章】
- ORN/PRNの看板及び路面表示【第7章】
- TSMの運用【第14章】

# 輸送運営計画V2（2021年1月更新案）の概要（2/2）

## 3 延期後の検討・調整を踏まえた更新

- ・ ORN/PRNのうちの大大会ルートの更新【第7章】

（例：東京港臨港道路南北道路の開通に伴う大会ルートの図面更新（波線から実線への更新））

- ・ アクセシブルシャトル及びアクセシブル駐車場の運行・設置の考え方等を記載【第8章】

（例：歩行ルート上に課題（距離・勾配・段差・幅員等）がある会場 など）

- ・ 会場周辺交通対策の更新【第9章】

（例：通行規制エリアの一部見直や、通行規制の期間・時間を具体化 など）

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に係る輸送目標や、輸送運営上の新型コロナウイルス感染症対策の基本的な考え方等を記載【第2章、第4章ほか】

- ・ 交通状況の変動と今後の見通しや、今後の見通しを踏まえた交通マネジメントの考え方等を記載【第14章】

※簡素化の検討については、主に輸送のオペレーションに関わる内容（例：開村後に入村者数が少ない期間におけるバスの運行頻度の適正化等）であるため、V2への記載はない。

※今年の春に決定する「観客の上限数」の扱いや、アスリート以外の大会関係者の扱い等が継続的に検討されている。